

令和2年度
補正予算の概要

令和2年5月
広島県 呉市

一般会計補正予算（第2号）の概要

I 補正予算編成方針

新型コロナウイルス感染症拡大の防止，市民生活の安定，呉市経済の復活・成長を目指し，本市独自の緊急対策を実施するとともに，国の緊急経済対策を踏まえた感染症の拡大防止対策を実施する。

II 補正予算のポイント

A 感染拡大の防止

市民の生命と健康を守るために，新型コロナウイルスの第2波に備え，感染者の早期発見，感染者の拡大防止のため，PCR検査体制を強化するとともに，医療機関等への感染拡大防止対策を行う。

B 生活に係る支援

社会経済活動の自粛により大きな影響を受けている子育て世帯等への本市独自の応援を行う。

C 事業者への支援

事業活動の自粛要請などにより，事業に大きな影響を受けて，苦しんでいる事業者に寄り添った支援を実施する。

また，新型コロナウイルス感染症や日本製鉄㈱瀬戸内製鉄所呉地区の高炉等の休止発表による影響を乗り越えて，将来に向けた新ビジネスや販路拡大など新たな投資に取り組む意欲ある市内事業者に対する支援を行う。

D ICT教育環境整備の加速化

GIGAスクール構想の加速を受け，市内の全小中学校の児童生徒に一人一台のタブレットを整備するなど，ICTを活用した学習環境を提供する。

E 予備費

新型コロナウイルスの拡大や災害対応等，今後の不測の事態に備えた予算を確保する。

Ⅲ 補正予算の規模

一般会計補正予算（第2号）の規模・財源内訳

総額 26億8,612万3千円

(単位：千円)

区分	事業費	財源内訳			
		国・県	臨時交付金	その他	一般財源
A 感染拡大の防止	106,231	27,011	14,100	1,010	64,110
B 生活に係る支援	424,192	10,855	222,800	128	190,409
C 事業者への支援	1,289,750	40,000	501,813	0	747,937
D ICT教育環境整備の加速化	765,950	453,406	0	0	312,544
E 予備費	100,000	0	0	0	100,000
合計	2,686,123	531,272	738,713	1,138	1,415,000

(参考) 新型コロナウイルス感染症対策の全体規模

総額 254億3,332万3千円

(単位：千円)

令和元年度	既存予算	77,270
令和2年度	予備費等	73,930
	5月補正予算（1号）	22,596,000
	5月補正予算（2号）	2,686,123

IV 補正予算の内容

A 感染拡大の防止（106,231千円）

（ア）施設の感染拡大防止対策（49,190千円）

・医療機関等に対する感染拡大防止対策（16,660千円）

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、医療機関における帰国者・接触者外来受診を実施するうえで必要となる施設整備や、障害児支援施設・保護施設における感染拡大防止対策に対する助成等を行う。

【帰国者・接触者外来開設病院への助成】（12,500千円）

○対象経費

院内感染防止対策に係る施設整備

○補助率，上限額

補助率：10/10，上限額：病院 3,000千円，診療所 500千円

【障害者支援施設・保護施設への助成】（1,000千円）

○対象経費

施設で感染者が発生した際、感染拡大防止のために実施する施設の消毒費用

○補助率，上限額

補助率：10/10，上限額：500千円

【障害児支援施設への支援】（3,160千円）

○障害児支援施設（39施設）へのマスク等配布

施設内の感染拡大を防止するため、障害児支援施設へ布マスクと消毒液を配布（布マスクは障害者就労系施設から購入し、同施設で働く障害者を支援）

・公共施設における感染拡大防止対策（32,530千円）

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、各公共施設において必要な対策を行う。

○文化施設（8,830千円）

文化ホール，美術館ほか 3施設への消毒液，空気清浄機の購入

○学校（5,400千円）

小学校35校，中学校25校の消毒液等購入

○大和ミュージアム・入船山記念館（2,900千円）

消毒液，空気清浄機等の購入

○本庁舎（15,400千円）

- ・庁内会議・外部の専門家等との会議において3密を回避するため，WEB会議対応に必要な機器等の整備を実施
- ・庁内システムの保守に係る訪問対応や対面によるデータの授受について，通信回線を使用する方法に変更

(イ) 医療提供体制の整備 (57,041千円)

・PCR検査体制の強化等 (34,947千円)

新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査など感染症対策のための体制を強化するため、医師が必要と判断したPCR検査のための検体を採取できる箇所を増加するとともに、本市の環境試験センターのPCR検査機器の整備等を行う。

○検体採取委託 (11,847千円)

呉市地域外来・検査センター（仮称）の設置
（検体の採取については予約制 30件/日見込）

○呉市の検査体制の整備等

【直営分】 (10,100千円)

PCR検査機，遠心分離機，検査関連試薬等
（検査実施可能件数 70人分/日）

【委託分】 (10,000千円)

PCR検査費用（県委託分）

【医療扶助】 (3,000千円)

感染症患者入院医療費負担

・乳児健診・就学時健診の安全確保 (12,394千円)

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、集団で受ける健診について、実施方法の変更等を行い、3密を回避した健康診査の機会を確保する。

【乳児健診】 (7,000千円)

3か月児健康診査を集団健診から各医療機関での個別健診に切り替え

○対象者

3か月児 1,127人見込

【就学時健診】 (5,394千円)

健診の実施回数を増加（15回→22回）し、人数の分散化を図る。

○対象者

就学前の児童 1,600人見込

・救急活動における資器材の整備 (9,700千円)

新型コロナウイルス感染症に係る救急搬送体制を強化するため、感染防止資器材の整備を行う。

○整備内容

感染患者搬送袋，ゴーグル，感染防止衣，車両等消毒器材等

B 生活に係る支援（424,192千円）

・子育て世帯への応援給付金（254,175千円）

新型コロナウイルス感染症拡大防止により、収入の減少や子育ての負担などの影響が生じている子育て世帯に対して、国の子育て世帯臨時特別給付金（1万円）のほか、呉市独自の給付金を支給する。

○対象

児童手当（本則給付）の対象となる児童

○支給額

1万円/人（対象見込人数 約24,700人）

・ひとり親世帯への応援給付金（100,825千円）

新型コロナウイルス感染症拡大防止により、経済的・精神的負担などの影響が特に大きいひとり親世帯に対して、呉市独自の給付金を支給する。

○対象

児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費受給者の対象となる世帯

○支給額

5万円/世帯（対象見込世帯数 1,932世帯）

・緊急対応型雇用創出事業（49,920千円）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、就労機会を失った方等に対して、呉市が一時的に会計年度任用職員として雇用する。

○雇用予定人数

30人×9か月

・生活に困っている方に対する支援の充実（14,474千円）

新型コロナウイルス感染症拡大防止により、収入が減少し住居を失う恐れのある者に対して、住居確保給付金の支給を実施するほか、今後の生活に対する不安等を抱えている人への相談支援体制の拡充も図る。

【住居確保給付金】（9,225千円）

○対象

収入の減少により住居を失う恐れのある者（収入要件等有）

○支給上限額

単身世帯：35千円/月

2人世帯：42千円/月 等

【相談支援体制の拡充】（5,249千円）

市役所2階 自立支援室 相談支援員3名→4名

・高齢者等に対する見守り支援（3,798千円）

新型コロナウイルス感染症の影響により、民生委員児童委員の高齢者等見守り活動における訪問活動が再開される際に、感染防止対策が必要となるため活動費の拡充を図る。

○対象

民生委員 633人

○追加支給額

1,000円×6か月分（最大6千円/人）

・市民への情報提供（1,000千円）

新型コロナウイルス感染症についての国・県・市の施策や、これからの新しい生活様式等を分かりやすく市民に対して広報するため、新聞折込広告を実施する。

C 事業者への支援 (1,289,750千円)

(ア) 事業継続に向けた支援 (865,000千円)

・小規模企業者応援給付金 (560,000千円)

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている小規模企業者の事業継続を応援するため、家賃など幅広い用途で使用可能な呉市独自の給付金を支給する。

○対象

前年同月比の売上が20%以上減少している市内の小規模企業者（個人事業主を含む）

○支給額

10万円/者

・社労士等への依頼費用への補助金 (65,000千円)

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている中小企業者に対して、新型コロナウイルス感染症対策に関連する補助金等の申請をサポートするため助成を行う。

○対象

市内の中小企業者（個人事業主を含む）

○対象経費

社会保険労務士及び行政書士に申請を依頼した際の費用

○補助率、上限額等

- ・社会保険労務士に雇用調整助成金の申請を依頼した場合
補助率：10/10，上限額：10万円
- ・行政書士に雇用調整助成金以外の補助金等の申請を依頼した場合
補助率：1/2，上限額：2万5千円

・広島県感染拡大防止協力支援金（市・県協力事業） (240,000千円)

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、広島県の休業要請等に全面的に協力いただいた中小企業者に対し、広島県と協同して支援を行う。

○対象

休業や営業時間短縮の要請等を受けた施設を運営する市内の中小企業者（個人事業主を含む）

○支給額、負担率

10万円～50万円（負担割合：呉市1/3，広島県2/3）

(イ) コロナ後を見据えた新たな産業への投資に取り組む事業者への支援 (424,750千円)

・ビジネスモデル転換支援補助金 (270,000千円)

新型コロナウイルス感染症や日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区の高炉等の休止発表の影響を受け、新ビジネスや販路拡大等にチャレンジする中小企業者に対して、呉市独自の助成による経営支援を行う。

○対象

市内の中小企業者(個人事業主を含む)

○対象経費

新分野への進出・新商品開発・販路拡大等の取組に係る経費

○補助率, 上限額等

補助率: 1/2, 上限額: 10,000千円

交付対象事業については公募を行い、市が委託する事務局による選定により決定

・生産性革命推進事業の追加支援 (103,250千円)

新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるため、新たな投資を行う事業者が国の生産性革命推進事業を活用する際、さらに呉市独自の助成を行い、事業者の取組を支援する。

○対象

国の生産性革命推進事業の認定を受けた市内の事業者

○対象経費

生産性革命推進事業の対象となった経費の事業者負担分(全体事業費の1/3)

○補助率, 上限額

- ・持続化補助金 補助率: 7/10, 上限額: 350千円 等
 - ・ものづくり・商業・サービス補助金 補助率: 7/10, 上限額: 3,500千円 等
 - ・IT導入補助金 補助率: 7/10, 上限額: 1,575千円 等
- (いずれも事業者の負担は対象経費の1/10)

・JAPANブランド育成支援等事業の追加支援 (31,500千円)

新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるため、地域の産品等のブランド力強化を図り、全国展開等に関する取り組みを行う事業者が国のJAPANブランド育成支援等事業を活用する際、さらに呉市独自の助成を行い、事業者の取組を支援する。

○対象

国のJAPANブランド育成支援等事業の認定を受けた市内の事業者

○対象経費

JAPANブランド育成支援等事業の対象となった経費の事業者負担分(全体事業費の1/3)

○補助率, 上限額

- ・事業者支援型 補助率: 7/10, 上限額: 1,750千円
 - ・支援事業型 補助率: 7/10, 上限額: 7,000千円
- (いずれも事業者の負担は対象経費の1/10)

・クラウドファンディング活用応援プロジェクト（20,000千円）

新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受ける中小企業者等が、事業継続や新たなビジネス展開の取組として行うクラウドファンディング（CF）の利用について助成等を行う。

○対象

販路開拓、新ビジネスの展開等を実施する市内の中小企業者（個人事業主を含む）、民間団体

【活用事例】

- ・先払い制のプレミアム付応援チケットの発行（飲食・サービス業）
- ・創業直後の店舗を存在させるための寄附の呼びかけ（飲食・サービス業）
- ・売り上げが少なくなった農産物の販売（農業）
- ・新商品開発のためのテストマーケティング（製造業）
- ・アフターコロナを見据えた新たな事業展開のための資金調達（全業種）

○対象経費

CFの利用手数料

○補助率，上限額

補助率10/10，上限額50万円

○奨励金の交付

本事業は手数料の補助のほか，支援者に対するリターンの上乗せを想定した奨励金を別途交付する。（CFで支援された金額の50%（限度額50万円））

※2以上の事業者等が共同で行う場合は，手数料，奨励金ともに限度額200万円

D ICT教育環境整備の加速化（765,950千円）

・小中学校へのタブレット等整備（735,950千円）

G I G Aスクール構想の加速を受け、市内の全小中学校の児童生徒に一人一台のタブレットを整備し、ICTを活用した学習環境を提供する。

○整備内容

小学校 : タブレット10,149台

中学校 : タブレット 4,930台

教職員用等 : タブレット 1,228台

その他、遠隔通信に必要なカメラ・マイク

・情報通信基盤整備助成事業（30,000千円）

G I G Aスクール構想の加速により、国の支援対象地域が特例的に拡大となったため、令和2年度に実施予定の民設民営による光通信回線の整備助成の対象地域を拡充する。

○対象地区

郷原地区の一部（小学校・中学校エリア）

E 予備費（100,000千円）

新型コロナウイルス感染症拡大への緊急対応や不測の事態の緊急支出に備えるため、予備費を確保する。

これまでに実施している主な取組

A 感染拡大防止・医療提供体制整備 (125,200千円)

- ・ 備蓄していたマスク等を各種機関へ提供
保健所が備蓄していたマスクや国から提供又は民間事業者から寄付されたマスク約25万枚を医療機関，子育て関連施設，高齢者関連施設等に配布
- ・ 避難所の感染防止対策（災害避難所用間仕切り，アルコール消毒剤等）
- ・ 保育所等におけるマスク購入等の感染拡大防止対策に係る支援
- ・ コールセンターの設置

B 生活に係る支援 (22,596,000千円)

- ・ 特別定額給付金の支給
オンライン申請（5月7日受付開始，5月15日支給開始），生活困窮者を対象とする緊急申請（5月15日受付開始，5月27日支給開始），郵送申請（5月29日受付開始，6月5日支給開始）
- ・ 子育て世帯への臨時特別給付金の支給
- ・ 市税・国民健康保険料等の納付猶予，上下水道料金の支払猶予及び分割納付
- ・ 国民健康保険料等の減免
世帯主（介護保険料は，主たる生計維持者）の収入減少（令和元年に比べ30%以上）が見込まれる世帯の方の，国民健康保険料，介護保険料及び後期高齢者医療保険料の一部又は全部を減免
- ・ 住宅の退去を余儀なくされた方への市営住宅の提供
- ・ 呉市教育委員会による学習動画配信
- ・ 「くれくれ・ば」「ひろひろ・ば」等でのオンラインおしゃべり広場の開設

C 事業者への支援 (26,000千円)

- ・ 呉市ふるさと納税を活用した事業者支援
経営に影響を受けている事業者の商品をふるさと納税返礼品に追加することによる地場産業事業者への支援
- ・ 行政書士の相談窓口の開設
- ・ くれ元気応援プロジェクト「うちクレ」の開設
- ・ 消毒事業補助金
- ・ 社労士等への依頼費用への補助金（6月以降分は，補正予算（第2号）で計上）

D その他

- ・ 「呉市応援寄附金」の受付開始
新型コロナウイルス感染症対策に係る事業の財源として活用するため，5月22日から受付開始